





厳しい寒さが続いています。宮城県内では年明けに路面が凍結し、車がスリップする事故が 多数ありました。スリップするとブレーキが効かない為、人が近くにいた場合非常に危険です。 登下校時は車に十分注意し、安全な歩道を歩くようにしましょう。

じわじわとオミクロン株の感染が拡大しています。従来のかぜやデルタ株とはどのような違

いがあるのでしょうか。





	かぜ	インフルエンザ	新型コロナ	オミクロン株
感染性	あまり強くない	強い	非常に強い デルタ株:非常に強い	デルタ株より更に強 い
症状	37~38℃程度 微熱多 くしゃみ・ 鼻水・鼻づまり・咳 ・喉の痛み等上気道 中心	高熱 38℃以上の急激な 発熱 関節痛・筋肉痛・頭 痛・悪寒等 全身症 状が急激に現れる	無症状・微熱・高熱と さまざま 発熱・せき 他にも頭 痛・だるさ・味覚・嗅 覚障害も	かぜ・インフルエン ザと見分けがつかな
症状の現れ方	ゆるやか	急激	ゆるやかだが急激に重 症化	重症化は少ない

かぜ、インフルエンザ、コロナは見分けが付かないため、かぜ症状がある場合、無理に登校 せず、病院を受診するようにしてください。予防方法はこれまでと変わらず、こまめな手洗い ・マスク着用(不織布が有効です)・3密(密集・密接・密閉)回避が大切です。













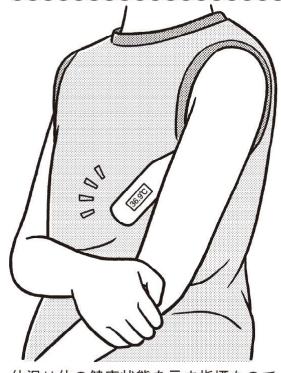
手のしわ

親指の周り

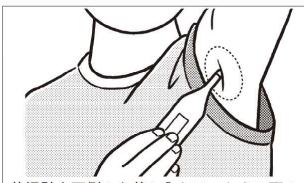


ウイルスには 不織布マスク が有効です

体温の正しい測り方(わきで測定する場合)



体温は体の健康状態を示す指標なので、 正しく測定しましょう。



体温計を下側から差し入れて、わきの下の くぼんだ部分に挟みます。



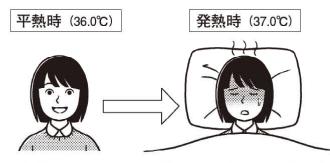
服の上(首元)から 差し入れて挟む



服の下から差し入れ て挟む

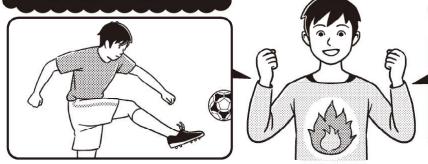
個人差のある平熱・発熱

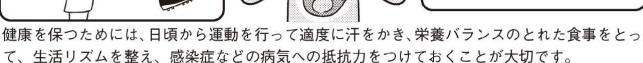




平熱は個人差があるので、普段から自身の平熱を把握しておきます。体調不良時に、平熱と比較して、1℃以上体温が上昇していたら、発熱を疑います。

健康を保つために





	2	
-		-